

平成28年度 当初予算説明資料



平成28年2月
磐 田 市

この説明は、平成 28 年 2 月 磐田市議会定例会における予算審議の便に供するために作成したものです。ごく短時日の間に早急に作成したので、計数その他訂正を要する場合もありますことを御了承ください。



目 次

平成 28 年度当初予算の概要について……………	1
優先施策（新規・拡充事業）の概要……………	6
1 平成 28 年度磐田市予算総括表……………	26
2 一般会計の概要	
(1) 目的別予算の状況（款別）……………	28
(2) 性質別経費の状況……………	32
(3) 歳出節別分類……………	37
(4) 歳入の状況……………	40
(5) 事務事業概要……………	44
1 款……………	44
2 款……………	46
3 款……………	76
4 款……………	92
5 款……………	104
6 款……………	106
7 款……………	116
8 款……………	120
9 款……………	136
10 款……………	140
11 款～13 款……………	164
3 その他の会計の概要	
(1) 特別会計……………	168
(2) 企業会計……………	186
【参考資料】 目的税等の使途（充当状況）……………	23
合併特例事業……………	25
一般会計当初予算額の推移等……………	190

注)本資料における表及びグラフの各区分ごとの比率や金額は、四捨五入による端数処理のため、各区分の数値を合計した場合、合計欄の数値と一致しない場合があります。

平成28年度当初予算の概要について

1. 予算編成の基本方針

平成28年度は、「市民の幸せと希望、子どもたちの将来のために力強く挑戦する磐田」という思い・理念のもと、目指す市政の目標を「総合力ナンバーワンを目指したまちづくり」、「安定した行財政基盤の確立」、「将来を見据えた成長・発展の基盤づくり」と設定し、予算編成に取り組みました。

収支見通しは、予算編成前の段階で、市税収入は、法人市民税が税率改正の影響により減額、固定資産税が家屋の新增築の増に伴う増額、軽自動車税も税率改正の影響による増額が見込まれ、市税全体では対前年比で微増、歳出は公共施設の経年劣化等により、修繕料・工事費等が平成27年度並みの水準での推移が見込まれること及び扶助費の増加等により、多額の一般財源不足が生じるものと見込みました。

これらのことから、当初予算は、本市の財政状況や国の合併特例による財政支援の段階的な減額等、将来の見通しを踏まえ、あれもこれもではなく、優先順位付けを行う中で、次に示す重点目標及び優先施策に基づき編成しました。

(1) 重点目標

将来を担う子どもたちのために

市民の自立と住みよい地域をつくるために

強い経済基盤をつくるために

(2) 優先施策

子育て支援

((仮称)子ども図書館の基本構想、児童発達支援・就労支援一体型施設の整備 など)

教育振興

(ながふじ学府一体校の基本構想、磐田北幼稚園の再築、磐田北小プールの改築 など)

地域力の向上

((仮称)豊浜交流センターの建設、空き家リフォーム補助金の創設 など)

地域福祉・支え合いの推進

(24時間対応訪問介護・看護事業所の開設支援、生活困窮者の就労準備支援 など)

防災・減災対策

(緊急輸送路沿道の建築物耐震化の支援、同報無線のデジタル化 など)

産業の育成・支援

(次世代型農水産業を推進する補助金の創設、市内企業の海外交流支援 など)

都市基盤の整備

(道路照明灯・豊田町駅南北自由通路照明設備のLED化、JR新駅・スマートICの設置推進 など)

2. 予算の全体像

以上の考え方に基づき予算編成を進めた結果、平成 28 年度の一般会計当初予算は、平成 27 年度当初予算に比べ 6 億 1 千万円、1%減額の 616 億 6 千万円となりました。

歳入では市税の微増、地方消費税交付金の増額が見込まれる中、歳出は衛生プラント施設整備や消防救急無線デジタル化、豊岡中央交流センターの施設整備などの完了に伴い、普通建設事業費の減額はあるものの、依然として、公共施設の経年劣化に伴う修繕料や工事費、扶助費などが平成 27 年度並みの水準で推移しています。

特別会計は、国民健康保険事業特別会計の療養給付費等の増加や介護保険事業特別会計の給付費等の増加などにより、全体で 401 億 9,798 万 7 千円となり、平成 27 年度に比べ、9 億 9,565 万 4 千円、2.5%の増額となりました。

企業会計は、232 億 1,071 万 8 千円で、7 億 4,067 万円、3.3%の増額となりました。

なお、一般会計と特別会計 10 会計、企業会計 2 会計を加えた総予算額は、1,250 億 6,870 万 5 千円で、平成 27 年度に比べ、11 億 2,632 万 4 千円、0.9%の増額となりました。

3. 一般会計予算の概要

歳入

市税のうち、個人市民税は、雇用・所得面で緩やかな改善が見られることから、前年度比 1.4%、1 億 2,913 万 8 千円の増額、法人市民税については、新興国経済の減速の影響や税率引下げの影響が本格化することなどから、12.9%、3 億 8,131 万 9 千円の減額を見込みました。

また、固定資産税は、大規模店舗及び工場の新築による家屋分の増額などにより、全体で 2.0%、2 億 4,022 万円の増額、軽自動車税は税率改正により 16.6%、6,515 万 6 千円の増額を見込み、市税全体では 0.3%、8,367 万 9 千円の増額となる 270 億 3,933 万 5 千円を見込みました。

地方消費税交付金は、国の地方財政計画や平成 26 年度決算額、平成 27 年度交付実績等の諸要因を勘案し、13.3%増の 34 億円を見込みました。

市債については、臨時財政対策債の発行可能見込額の減額や普通建設事業の減少に伴い、全体で 19.1%、10 億 8,420 万円の減額となる 45 億 7,760 万円を見込みました。

これらの収入を見込んだ結果、歳出との収支を調整するため、**財政調整基金**から前年度比 27.8%、4 億 2 千万円の増額となる 19 億 3 千万円の繰り入れを予定しています。

歳出（平成 28 年度予算編成の重点目標に基づく優先施策）

「子育て支援」は、県内初となる児童発達支援・就労支援一体型施設の整備に対する支援や子育て支援と図書館機能を兼ね備えた（仮称）子ども図書館の基本構想を策定するほか、ヤング草莽塾提案の市内の名所や伝統を伝える絵本・紙芝居の作成や子育て家庭の育児力向上支援などに取り組みます。

「教育振興」は、ながふじ学府一体校整備の基本構想や磐田北幼稚園の再築、磐田北小学校プールの改築工事に着手します。

また、中学生のスポーツ機会の充実等を図るため、学校単位での部活動の枠を超えた「磐田スポーツ部活」を設立するほか、公立幼稚園・保育園の園庭芝生化などに取り組みます。

「地域力の向上」は、(仮称)豊浜交流センターの建設や市民文化会館整備基本計画、新たな定住促進と空き家の有効活用を図るための空き家リフォーム補助金の創設に取り組みます。

また、卓球場・アーチェリー場整備の実施設計やラジオ体操を活用した地域交流活動の推進のほか、ラグビーワールドカップ・オリンピック等応援事業などを行います。

「地域福祉・支え合いの推進」は、24時間対応訪問介護・看護事業所の開設支援や生活困窮者の自立に向けた就労準備支援に取り組みます。

「防災・減災対策」は、緊急輸送路沿道の建築物の耐震化支援や同報無線のデジタル化に取り組むほか、引き続き、海岸堤防の整備を推進します。

「産業の育成・支援」は、次世代型農水産業を推進する補助金の創設や市内企業の海外における産業交流支援に取り組むほか、軽トラ市の拡大を図るための支援や若手事業者・新たな商店主組織への支援を行います。

「都市基盤の整備」は、引き続き、JR新駅及び新東名スマートICの整備促進を図るほか、新たに道路照明灯や豊田町駅南北自由通路照明設備のLED化に取り組みます。

また、平成26年度から平成30年度までの5年間で計画していた公園照明灯のLED化を前倒しで取り組み、平成28年度で完了させます。

4. 特別・企業会計について

駐車場事業特別会計は、平成27年度当初予算と比較しほぼ同額で、引き続き、リベアラ磐田市営駐車場の適正管理と利用促進に努めます。

国民健康保険事業特別会計は、0.6%の増額で、保険給付費、後期高齢者支援金、介護納付金や保健事業費など、国民健康保険事業に必要な経費を計上したもので、引き続き、国民健康保険財政の健全化と円滑かつ適正な事業運営に努めます。

後期高齢者医療事業特別会計は、9.2%の増額で、広域連合納付金等の必要な経費を計上し、引き続き、後期高齢者医療事業の円滑な運営に努めます。

介護保険事業特別会計は、4.2%の増額で、介護保険事業計画に基づいて在宅及び施設における介護サービスの充実に伴う介護給付費等を見込んで計上し、平成29年4月に開始される介護予防の日常生活支援総合事業に向けた準備と制度の周知を図るとともに、介護保険事業の円滑な運営に努めます。

広瀬・岩室・虫生・万瀬財産区特別会計は、4財産区合計2.7%の減額で、引き続き、財産区管理会の運営や区有林の適正な維持管理に努めます。

農業集落排水事業特別会計は、2.9%の増額で、引き続き、鮫島・浜部地区、西島・玉越地区、敷地地区及び向笠里地区の処理施設の適正な管理に努めます。

公共下水道事業特別会計は、4.0%の増額で、磐南処理区においては、認可区域3,547haの整備を、豊岡処理区においては、認可区域298haの整備を進めます。

企業会計のうち、**水道事業会計**は、2.6%の増額で、老朽管の更新工事や配水場の適切な維持管理等を実施し、安全で良質な飲料水の供給に努めます。

病院事業会計は、3.4%の増額で、医療体制の充実のための医師や看護師等の増員及び病棟ナースコール設備の改修等を実施し、市民サービスの一層の向上に努めます。

5 . その他（行政組織機構の整備）

効果的な行政運営と課題の解決に向けて、臨機応変に対応できる柔軟かつ機動性のある組織機構の見直しに取り組みます。

行政課題に迅速・的確に対応するための戦略的な組織整備として、広報広聴課に郷土を愛する心を更に高める施策の推進と、本市の魅力を効果的に発信するための業務を加え、「広報広聴・シティプロモーション課」とします。また、学府一体校整備構想の具現化を図るため、教育総務課に「学府一体校推進室」を設置します。

直面する行政課題への対応、組織機能の強化、業務の効率化を図るためグループの再編を行います。

平成 28 年度磐田市当初予算 優先施策（新規・拡充事業）

磐田市は、「住んで良かった」と思ってもらえる、そんな笑顔にあふれた情の通ったまちの実現をめざし、「総合力ナンバーワンをめざしたまちづくり」「安定した行財政基盤の確立」「将来を見据えた成長・発展の基盤づくり」を目標に設定しています。

この目標達成のため、平成 28 年度は、次の3つの重点目標を設定しました。平成 28 年度磐田市当初予算（案）は、これらの重点目標を踏まえて作成されています。

平成 28 年度 3つの重点目標
①将来を担う子どもたちのために
②市民の自立と住みよい地域をつくるために
③強い経済基盤をつくるために

優先施策（新規・拡充事業）の紹介

ここでは、平成 28 年度磐田市当初予算（案）の中から、主に新規事業や拡充事業を中心に取上げた事業を7つのテーマに分けて紹介します。3つの重点目標、7つのテーマは、次のとおり色分けをしています。なお、「◎」が付いた事業は、新規事業です。



1 子育て支援

将来を担う子どもたちのために

- ◎児童発達支援・就労支援一体型施設の整備
- ◎相談機能を備えた（仮称）子ども図書館基本構想の策定
- ◎絵本・紙芝居の作成
- ◎家庭の育児力向上事業の推進
- ◎里帰り出産等に伴う県外予防接種費補助金の創設
- 放課後児童クラブの拡充
- ◎子育て支援センターの新設

2 教育振興

将来を担う子どもたちのために

- ◎ながふじ学府一体校基本構想の策定
- 磐田北幼稚園の再築
- 磐田北小学校プールの改築
- ◎磐田中部幼稚園再築基本構想の策定
- ◎磐田スポーツ部活の設立
- コミュニティ・スクールの本格実施
- ◎公立幼稚園・保育園等の園庭芝生化

3 地域力の向上

- 1：○（仮称）豊浜交流センターの建設
- 2：○市民文化会館整備基本計画の策定
- 3：◎空き家リフォーム補助金の創設
- 4：◎卓球場・アーチェリー場整備の実施設計
- 5：◎ラジオ体操を活用した地域交流活動の推進
- 6：○J 1 復帰ジュビロ磐田応援事業
- 7：◎ラグビーワールドカップ、オリンピック等応援事業
- 8：◎雑紙回収袋の配布・ごみ分別アプリの提供開始



4 地域福祉、支えあいの推進

- 1：◎24 時間対応訪問介護・看護事業所の開設支援
- 2：◎生活困窮者の就労準備支援
- 3：○障害者福祉施設の整備支援
- 4：○まちの保健室事業の推進
- 5：◎認知症対策の推進
- 6：○障害者の一般就労支援
- 7：◎多職種連携による地域ケア会議の開催



5 防災・減災対策

- 1：○海岸堤防の整備推進
- 2：◎緊急輸送路沿道の建築物耐震化の支援
- 3：◎同報無線のデジタル化
- 4：○化学消防ポンプ車の更新
- 5：○久保川治水プロジェクトの推進
- 6：◎公立幼稚園・保育園の天井等の落下防止対策



6 産業の育成・支援

- 1：◎次世代型農水産業を推進する補助金の創設
- 2：◎市内企業の海外交流支援
- 3：◎軽トラ市拡大への支援
- 4：◎若手事業者・新たな商店主組織への支援
- 5：◎渚の交流館の開設
- 6：◎福田漁港へのアクセス道路の整備
- 7：○U I J ターン就職の推進
- 8：◎起業・創業への支援
- 9：◎担い手農業者への農地集積支援



7 都市基盤の整備

- 1：○J R 新駅の設置推進
- 2：○公園照明灯のLED化
- 3：◎照明灯・防犯灯のLED化
- 4：◎豊田町駅南北自由通路照明設備のLED化
- 5：○遠州豊田PA南地区の開発に伴う文化財発掘調査
- 6：○J R 新駅アクセス道路（大立野福田幹線）の整備
- 7：○新東名スマートICの整備推進





将来を担う子どもたちのために

1. 子育て支援

No.	項目	主な内容	予算額	所管
	【事業名】		事業全体額	
1	児童発達支援・就労支援 一体型施設の整備	県内では初めてとなる児童発達支援と就労支援一体型施設を建設する社会福祉法人への補助	【新規】 80,793 千円	子育て支援課 福祉課
	【児童福祉施設整備補助事業 / 障害者福祉施設整備費補助事業】		42,672 千円 112,462 千円	
2	相談機能を備えた（仮称） 子ども図書館基本構想の策定	親子が楽しみながら気軽に相談もできる子育て支援と図書館機能を兼ね備えた（仮称）子ども図書館の設置に向けた基本構想を策定	【新規】 3,000 千円	中央図書館 子育て支援課
	【（仮称）子ども図書館設置事業】		3,000 千円	
3	絵本・紙芝居の作成 ～名所、伝統の継承～	子どもたちがふるさとを知り、愛着を深めるきっかけづくりとして絵本や紙芝居を作成し、幼稚園・保育園、交流センターなどに配布	【新規】 1,137 千円	子育て支援課
	【児童福祉事務】		14,422 千円	



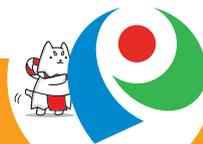
1：児童発達支援・就労支援施設



2：子ども図書館基本構想



3：絵本・紙芝居



No.	項目	主な内容	予算額	所管
	【事業名】		事業全体額	
4	家庭の育児力向上事業の推進	家庭の育児力向上を図るため、イクメン応援講座やプレパパ・ママ応援講座などを開催	【新規】 678千円	子育て支援課
	【家庭の育児力向上推進事業】		678千円	
5	里帰り出産等に伴う県外予防接種費補助金の創設	磐田市在住の妊婦の里帰り出産に伴い、生まれた子が県外で受けた予防接種に対する補助金を創設	【新規】 536千円	子育て支援課
	【予防接種事業】		356,673千円	
6	放課後児童クラブの拡充	対象学年の拡大に対応するため、クラブ数を拡充（39→43クラブ）。東部小児童クラブは、市内で初めて寺院を間借りして運営	220,812千円	教育総務課
	【放課後児童クラブ運営事業】		220,812千円	
7	子育て支援センターの新設	子育てする親子を支援するため、福田こども園内に、市内で10カ所目となる子育て支援センターを新設	【新規】 310千円	子育て支援課
	【子育て支援センター運営事業】		61,533千円	



4：家庭の育児力向上



6：放課後児童クラブ



7：子育て支援センター



将来を担う子どもたちのために

2. 教育振興

No.	項目	主な内容	予算額	所管
	【事業名】		事業全体額	
1	ながふじ学府一体校整備 基本構想の策定	豊田中学校区の学府一体校の整備 に向けて、地域、保護者との 協議や新たな学校づくり研究会 での協議、研究をもとにしながら、 基本構想を策定	【新規】 4,478 千円	教育 総務課
	【新たな学校づくり整備事業】		10,311 千円	
2	磐田北幼稚園の再築	磐田北幼稚園園舎の再築工事 (H 30.3 完成予定) に着手 施設概要：定員 300 名程度	187,302 千円	幼稚園 保育園課
	【磐田北幼稚園再築事業】		187,302 千円	
3	磐田北小学校プールの 改築	磐田北小学校プールの改築工事 (H29.6 完成予定) に着手	166,591 千円	教育 総務課
	【小学校施設整備事業】		172,328 千円	

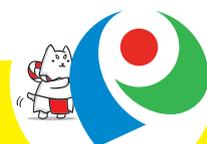


1：学府一体校基本構想



3：磐田北小学校プール改築





No.	項目 【事業名】	主な内容	予算額	所管
			事業全体額	
4	磐田中部幼稚園再築 基本構想の策定	園児の教育環境の整備を図るため、 磐田中部幼稚園の再築工事に向けて 基本構想を策定	【新規】 1,300 千円	幼稚園 保育園課
	【幼稚園施設整備事業】		3,300 千円	
5	磐田スポーツ部活の設立	中学生のスポーツ活動の機会充実 と教職員の負担を軽減するため、 学校部活動の枠を超えた新たな クラブを設立	【新規】 10,432 千円	市民活動 推進課
	【地域スポーツクラブ事業】		10,432 千円	
6	コミュニティ・スクールの 本格実施	ふるさとを愛する心を育成する ため、「地域とともにある学校 づくり」(コミュニティ・スクール) を市内全小中学校にて本格的に 実施	3,880 千円	学校 教育課
	【コミュニティスクール推進事業】		3,880 千円	
7	公立幼稚園・保育園等 の園庭芝生化	子どもの教育・保育環境の充実 を図るため、福田こども園他 2園の園庭の一部を芝生化	【新規】 7,500 千円	幼稚園 保育園課
	【公立保育園園庭芝生化事 / 公立幼稚園園庭芝生化事業】		5,000 千円 2,500 千円	



4：磐田中部幼稚園整備



6：コミュニティスクール



5：磐田地域スポーツクラブ



市民の自立と住みよい地域をつくるために

3. 地域力の向上

No.	項目	主な内容	予算額	所管
	【事業名】		事業全体額	
1	(仮称) 豊浜交流センターの建設	H29.4.1 のオープンに向け、市内 23 番目となる (仮称) 豊浜交流センターの建設工事を実施 施設概要：鉄骨造平屋建て / 緊急避難用屋上 600 人超避難可能	271,529 千円	自治 振興課
	【(仮称) 豊浜交流センター施設整備事業】		287,217 千円	
2	市民文化会館整備基本計画の策定	市民が文化・芸術に触れ合う拠点として、新たな市民文化会館の建設に向け、H28 は基本計画を策定	6,300 千円	文化 振興課
	【市民文化会館・文化振興センター施設管理事業】		109,381 千円	
3	空き家リフォーム補助金の創設	新たな定住促進と空き家の有効活用を図るため、空き家リフォーム費用等に対する補助金を創設	【新規】 20,000 千円	建築 住宅課
	【空き家リフォーム費助成事業】		20,000 千円	

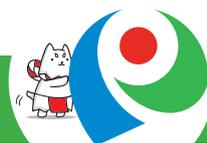


※写真は豊田東交流センター
1：豊浜交流センターの建設



2：市民文化会館基本計画





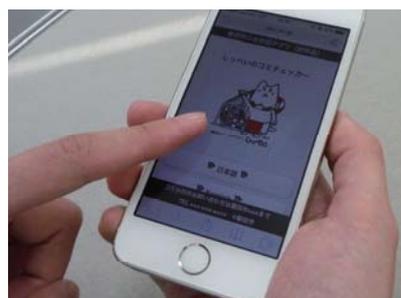
No.	項目	主な内容	予算額	所管
	【事業名】		事業全体額	
4	卓球場・アーチェリー場 整備の実施設計	市民がスポーツを楽しむ環境づくりを進めるため、新たな卓球場・アーチェリー場の整備に向けた地質調査や実施設計等を実施	【新規】 10,932 千円	市民活動 推進課
	【卓球場・アーチェリー場 施設整備事業】		10,932 千円	
5	ラジオ体操を活用した 地域交流活動の推進	地域交流、世代間交流、健康保持増進、生活リズム向上、介護予防等の推進のため、「ラジオ体操」を交流センター単位で実施	【新規】 800 千円	自治振興課 健康増進課 子育て 支援課 教育総務課
	【交流センター施設管理事業】 【まちの保健室事業】		210,119 千円 6,305 千円	
6	J1 復帰ジュビロ磐田 応援事業	J1 に復帰したジュビロ磐田を応援するため、ホームタウンとしてアウェーゲームの応援観戦バスツアーを実施	5,600 千円	市民活動 推進課
	【ジュビロ磐田ホームタウン 推進事業】		11,043 千円	
7	ラグビーワールドカップ・ オリンピック等応援事業	ラグビーワールドカップやオリンピック・パラリンピックを契機とした市民へのスポーツに対する関心と機運を高めるための事業を実施	【新規】 7,632 千円	市民活動 推進課
	【市民スポーツ活動支援事業】 【スポーツ教室等開催事業】		17,684 千円 20,673 千円	
8	雑紙回収袋の配布・ごみ 分別アプリの提供開始	ごみ排出量削減のため、雑紙回収袋を配布し、リサイクル意識の啓発を推進。また、分別方法をスマートフォン等で確認できるアプリの提供を開始	【新規】 395 千円	ごみ 対策課
	【ごみ分別・減量・リサイクル 意識啓発事業】		24,423 千円	



4：卓球場、アーチェリー場



6：J1 復帰ジュビロ磐田応援



8：ごみ分別アプリ



No.	項目 【事業名】	主な内容	予算額	所管
			事業全体額	
1	24時間対応訪問介護・ 看護事業所の開設支援	高齢者が住み慣れた地域や自宅で過ごせるよう24時間対応の民間訪問介護・看護事業所を開設する事業所に対して、その費用を補助	【新規】 10,300千円	福祉課
	【地域密着型サービス整備事業】		10,300千円	
2	生活困窮者の就労準備支援	日常生活や社会生活における自立に向けて一般就労に従事する準備としての基礎能力の形成を支援	【新規】 9,600千円	福祉課
	【生活困窮者就労準備支援事業】		9,600千円	
3	障害者福祉施設の整備支援	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するため、社会福祉法人等が設置する障害者福祉施設の整備に対して補助	101,153千円	福祉課
	【障害者福祉施設整備補助事業】		112,462千円	



1：訪問介護



2：生活困窮者就労支援



3：障害者福祉施設整備



No.	項目	主な内容	予算額	所管
	【事業名】		事業全体額	
4	まちの保健室事業の推進	異世代交流による地域の活性化や健康を切り口にした地域づくりを目指し、保健師が毎月1回交流センターへ出向き、健康講座等や健康相談を実施	6,305 千円	健康増進課
	【まちの保健室事業】		6,305 千円	
5	認知症対策の推進	認知症地域支援推進員を配置し、市民の認知症への理解を高め、認知症の方やその家族の支援体制を強化 《介護保険事業特別会計》	【新規】 1,149 千円	福祉課
	【認知症総合支援事業】		1,149 千円	
6	障害者の一般就労支援	障害者の自立支援のため、関係機関と連携して障害者雇用への理解を深める啓発活動を強化し、障害者の就労促進を図る	155 千円	福祉課
	【障害者施策推進事業 (障害者一般就労促進啓発事業)】		4,320 千円	
7	多職種連携による地域ケア会議の開催	地域包括ケアシステム構築のため、医療・介護などの専門職と地域住民による地域ケア会議を開催し、高齢者への個別ケースを支援 《介護保険事業特別会計》	【新規】 371 千円	福祉課
	【地域ケア会議推進事業】		371 千円	



4：まちの保健室



No.	項目 【事業名】	主な内容	予算額	所管
			事業全体額	
1	海岸堤防の整備推進	第4次被害想定レベル2に対応する海岸堤防の整備を推進（H28は太田川右岸、竜洋海洋公園内、竜洋保安林内L=0.54kmの工事を予定）	287,715 千円	危機管理課
	【海岸堤防整備事業】		287,715 千円	
2	緊急輸送路沿道の建築物耐震化の支援	災害時の防災拠点間の輸送に欠かせない緊急輸送路を確保するため、その沿道にある民間建築物の補強計画を行う所有者に対する補助金を創設	【新規】 4,800 千円	建築住宅課
	【建築物等耐震改修促進事業】		35,982 千円	
3	同報無線のデジタル化	現在使用しているアナログ方式の同報無線機器の使用期限が迫っている（～H34.11）ことから、H28から3年間かけてデジタル化を実施	【新規】 620,511 千円	危機管理課
	【防災無線整備事業】		625,011 千円	



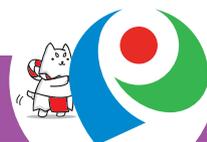
1：海岸堤防の整備推進



2：緊急輸送路



3：同報無線デジタル化



No.	項目	主な内容	予算額	所管
	【事業名】		事業全体額	
4	化学消防ポンプ車の更新	市内に存在する 1,000 カ所以上の危険物施設での火災にも対応できる化学消防ポンプ自動車を更新	61,000 千円	警防課
	【常備消防車両更新事業】		72,212 千円	
5	久保川治水プロジェクトの推進	市内久保川流域の浸水常襲地域の浸水被害の解消を図るため、ポンプ場及び雨水幹線を整備	308,900 千円	道路 河川課
	【久保川治水プロジェクト事業】		308,900 千円	
6	公立幼稚園・保育園の天井等の落下防止対策	子どもたちの安心・安全な生活を確保するため、公立幼稚園・保育園の非構造部材の点検調査を実施	【新規】 2,960 千円	幼稚園 保育園課
	【公立保育園施設整備事業 / 幼稚園施設整備事業】		12,095 千円 3,300 千円	



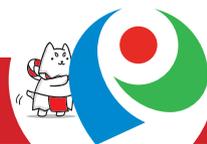
4：化学消防ポンプ車



5：久保川治水プロジェクト（谷田川排水ポンプ場）



No.	項目 【事業名】	主な内容	予算額	所管
			事業全体額	
1	次世代型農水産業を推進する補助金の創設	新しい技術を活用した次世代型農水産業が新しい産業の柱となるように支援するため、立地促進補助制度を創設	【新規】 300,000 千円	産業政策課
	【次世代型農水産業立地推進事業】		334,287 千円	
2	市内企業の海外交流支援	事業者の海外展開を支援するため、姉妹都市マウンテンビュー市を中心にシリコンバレーにおけるビジネスマッチング等の可能性を調査	【新規】 2,642 千円	産業政策課
	【マーケティング支援事業】		3,140 千円	
3	軽トラ市拡大への支援	ジュビロードで定期的に行われている軽トラ市実行委員会の組織やその活動の拡大を図るため、新たな補助金を創設	【新規】 300 千円	商工観光課
	【軽トラ市開催支援事業】		922 千円	
4	若手商業者・新たな商店主組織への支援	若手商業者を中心に、市内全域の商業者が新たな組織づくりや育成活動を推進するための補助金を創設	【新規】 500 千円	商工観光課
	【商業振興事業】		4,358 千円	



No.	項目	主な内容	予算額	所管
	【事業名】		事業全体額	
5	渚の交流館の開設	地域の資源である海を積極的に活用し、食とレジャーを中心に海辺の魅力を発信することにより、沿岸地域から産業振興と活性化を図る	【新規】 46,477 千円	産業政策課
	【渚の交流館施設管理事業】		46,477 千円	
6	福田漁港へのアクセス道路の整備	沿岸地域へのアクセス環境を改善し、来訪者の回遊性を確保するとともに、非常時の避難路、物資補給路として活用するため、アクセス道路を整備(H28詳細設計)	【新規】 6,536 千円	産業政策課
	【福田漁港アクセス道路整備事業】		6,644 千円	
7	UIJターン就職の推進	若者などのUIJターン就職の促進に向け、首都圏等での市内企業による企業説明会、就職面接会などを開催	10,785 千円	商工観光課
	【地域しごと支援事業】		10,884 千円	
8	起業・創業への支援	新たに起業・創業を希望する人を支援するため、女性起業家育成講座の開催や、専門家による相談窓口を設置	【新規】 1,534 千円	商工観光課
	【中小企業支援事業】		11,584 千円	
9	担い手農業者への農地集積支援	磐田原の10年後の農業のあり方を担い手農業者や地権者と検討するためのアンケート調査や集計・図面作成等を実施	【新規】 1,252 千円	農林水産課
	【地域農業マスタープラン推進事業】		16,863 千円	



1：次世代型農水産業を推進する補助金の創設



5：渚の交流館



7：UIJ ターン就職の推進



No.	項目	主な内容	予算額	所管
	【事業名】		事業全体額	
1	J R 新駅の設置推進	公共交通機関の充実や利便性の向上、地域の活性化等を図るために設置する J R 新駅の工事を推進	428,770 千円	都市整備課
	【J R 新駅設置事業】		428,770 千円	
2	公園照明灯の L E D 化	省電力推進のため、市内公園内に設置された照明灯の LED 化を前倒しで実施 (H28 で完了予定)	100,000 千円	都市整備課
	【公園照明灯 L E D 化事業】		100,000 千円	
3	照明灯・防犯灯の L E D 化	道路交通の安全確保と省電力化を進めるため、行政設置の照明灯・防犯灯の LED 化を H28 から実施	【新規】 79,233 千円	自治振興課
	【照明灯 L E D 化事業】		117,064 千円	



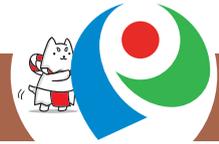
1 : J R 新駅



2 : 公園照明灯の L E D 化



3 : 照明灯・防犯灯の L E D 化



No.	項目	主な内容	予算額	所管
	【事業名】		事業全体額	
4	豊田町駅南北自由通路 照明設備のLED化	歩行者の安全確保と省電力化を進めるため、豊田町駅南北自由通路に設置された照明設備のLED化を実施	【新規】 1,909 千円	道路 河川課
	【磐田駅南北自由通路等 施設管理事業】		32,834 千円	
5	遠州豊田PA南地区の開 発に伴う文化財発掘調査	遠州豊田パーキングエリアの南側地区において今後予定されている開発に伴い、文化財の発掘調査を実施	231,434 千円	文化財課
	【遠州豊田PA南地区 発掘調査事業】		231,434 千円	
6	JR新駅アクセス道路 (大立野福田幹線)の整備	市内東部へ新たに設置を進めているJR新駅と県道豊浜磐田線を結ぶアクセス道路を整備	309,200 千円	道路 河川課
	【大立野福田幹線改良事業】		309,200 千円	
7	新東名スマートIC の整備推進	新東名磐田スマートインターチェンジの設置を推進するため、法面工事や道路工事を実施	209,118 千円	都市 整備課
	【新東名磐田スマートIC 設置推進事業】		209,118 千円	



4：豊田町駅自由通路LED化



5：文化財発掘調査



6：JR新駅アクセス道路



7：新東名スマートIC



【参考資料】目的税等の使途（充当状況）

入湯税の使途（充当状況）

（単位：千円）

款	項	目	事務事業名称	事業費	財源内訳				所管	
					国・県 支出金	市債	その他			一般財源
							入湯税	その他		
7	1	3	磐田市観光協会支援事業	34,150			3,510		30,640	商工観光課

都市計画税の使途（充当状況）

（単位：千円）

款	項	目	事務事業名称	事業費	財源内訳				所管	
					国・県 支出金	市債	その他			一般財源
							都市計画税	その他		
8	4	2	新貝土地区画整理支援事業	405,170	164,835	156,500	83,835			都市整備課
8	4	2	鎌田第一土地区画整理支援事業	360,800	31,650	28,700	300,450			都市整備課
8	4	2	J R 新駅設置事業	428,770	147,399	81,600	109,635	90,136		都市整備課
8	4	3	街路整備事業	35,817	750		35,067			道路河川課
8	4	4	公共下水道事業特別会計への繰出金	3,239,039			654,387	20	2,584,632	下水道課
8	4	5	久保川治水プロジェクト事業（総合内水対策緊急事業）	308,900	147,950	140,500	20,450			道路河川課
8	4	6	公園照明灯LED化事業	100,000		91,200	8,800			都市整備課
8	4	7	磐田駅北口広場関連事業	101,410	37,455	57,100	5,377	1,478		都市整備課
12	1	1	元金償還金	6,470,082			210,993	25,376	6,233,713	財政課
合 計				11,449,988	530,039	555,600	1,428,994	117,010	8,818,345	

引上げ分の地方消費税交付金（社会保障財源化分）の使途（充当状況）

（単位：千円）

款	項	目	事務事業名称	事業費	財源内訳			所管	
					国・県 支出金	その他	一般財源		
							引上げ分の 地方消費税 交付金		その他
3	1	2	在宅障害者援護事業	26,431	1,940	132	9,098	15,261	福祉課
3	1	2	障害者医療費等助成事業	313,347	121,406	22,763	63,187	105,991	福祉課
3	1	2	障害者手当給付事業	75,458	56,747		6,988	11,723	福祉課
3	1	2	障害者福祉施設通所費助成事業	7,560			2,824	4,736	福祉課
3	1	2	障害者福祉サービス事業	1,537,888	1,152,227		144,043	241,618	福祉課
3	1	2	障害者地域生活支援事業	142,239	72,219	15	26,147	43,858	福祉課
3	1	2	障害者自立支援医療・補装具給付 事業	133,885	100,146		12,601	21,138	福祉課
3	1	2	障害者施設・団体等運営費等助成 事業	15,296			5,713	9,583	福祉課
3	1	3	高齢者在宅福祉事業	69,253		1,634	25,255	42,364	福祉課
3	2	1	障害児等福祉サービス事業	371,392	270,363		37,734	63,295	子育て支援課
3	2	1	障害児等教育保育費補助事業	23,192	44		8,646	14,502	子育て支援課
3	2	2	児童手当支給事業	2,964,205	2,513,775		168,234	282,196	子育て支援課
3	2	2	こども医療費助成事業	527,130	159,790		137,200	230,140	子育て支援課
3	2	3	母子家庭等医療費助成事業	37,308	18,620		6,980	11,708	子育て支援課
3	2	3	児童扶養手当支給事業	455,656	150,715		113,894	191,047	子育て支援課
3	2	3	母子家庭等自立支援費給付事業	3,546	2,659		331	556	子育て支援課
3	2	3	ひとり親家庭子育てサポート事業	190	94		36	60	子育て支援課
3	2	4	民間認可保育園等運営費補助事業	2,304,499	962,599	540,713	299,240	501,947	幼稚園保育園課
3	2	4	認可外保育園運営費補助事業	6,142	2,264		1,448	2,430	幼稚園保育園課
3	2	4	認証保育所事業	1,728			645	1,083	幼稚園保育園課
3	2	4	小規模保育等事業	168,739	104,380		24,038	40,321	幼稚園保育園課
3	3	1	生活保護法定外緊急援護事業	262		1	98	163	福祉課
3	3	1	中国残留邦人等生活支援事業	5,326	4,050		477	799	福祉課
3	3	1	住居確保給付金支給事業	1,881	1,410		176	295	福祉課
3	3	2	生活保護法定援護事業	901,955	680,081		82,869	139,005	福祉課
4	1	2	予防接種事業	356,673	6,619		130,744	219,310	子育て支援課
4	1	2	成人予防接種事業	140,784			52,582	88,202	健康増進課
4	1	4	がん等検診事業	107,711	5,184		38,293	64,234	健康増進課
4	1	5	未熟児養育医療費助成事業	7,207	3,825	2,100	479	803	子育て支援課
合 計				10,706,883	6,391,157	567,358	1,400,000	2,348,368	

【参考資料】合併特例事業

(単位：千円)

款	項目	事務事業名称	事業費	起債額	所管	
2	1	7	(仮称)豊浜交流センター施設整備事業	287,217	170,400	自治振興課
2	1	9	海岸堤防整備事業	287,715	134,700	危機管理課
2	1	9	防災無線整備事業	625,011	244,600	危機管理課
2	1	10	照明灯LED化事業	117,064	68,600	自治振興課
4	3	4	クリーンセンター周辺環境整備事業	101,757	89,500	ごみ対策課
8	2	3	堀之内駒場線改良事業	11,000	5,100	道路河川課
8	2	3	高木蛭池幹線改良事業	147,300	68,400	道路河川課
8	2	3	気子島赤池幹線改良事業	14,850	12,700	道路河川課
8	2	3	匂坂新天龍幹線改良事業	15,040	10,500	道路河川課
8	2	3	大藤1号線改良事業	29,500	14,800	道路河川課
8	2	3	一色宇兵衛新田幹線改良事業	71,400	31,200	道路河川課
8	2	3	磐田山梨線改良事業	50,200	21,400	道路河川課
8	2	3	大立野福田幹線改良事業	309,200	142,100	道路河川課
8	2	3	森本下万能幹線改良事業	22,300	10,900	道路河川課
8	2	3	幹線道路関連整備事業	46,650	4,200	道路河川課
8	2	3	通学路整備事業	70,500	20,400	道路河川課
8	2	3	新東名磐田スマートIC設置推進事業	209,118	84,000	都市整備課
8	2	4	橋梁補修事業(長寿命化修繕計画)	62,500	25,600	道路河川課
8	2	4	橋梁補修事業(耐震補強)	115,000	64,800	道路河川課
8	2	4	歩道橋架橋事業	33,100	10,200	道路河川課
8	3	2	県河川工事関連事業	94,052	89,300	道路河川課
8	4	2	新貝土地区画整理支援事業	405,170	156,500	都市整備課
8	4	2	鎌田第一土地区画整理支援事業	360,800	28,700	都市整備課
8	4	2	JR新駅設置事業	428,770	81,600	都市整備課
8	4	5	都市下水路施設管理事業	178,476	3,300	道路河川課
8	4	5	久保川治水プロジェクト事業(総合内水対策緊急事業)	308,900	140,500	道路河川課
8	4	6	公園照明灯LED化事業	100,000	91,200	都市整備課
8	4	7	磐田駅北口広場関連事業	101,410	57,100	都市整備課
10	2	1	小学校施設防災機能強化事業	76,473	56,800	教育総務課
10	2	1	小学校施設整備事業	172,328	133,500	教育総務課
10	3	1	中学校施設防災機能強化事業	43,903	33,700	教育総務課
10	4	1	磐田北幼稚園再築事業	187,302	103,700	幼稚園保育園課
合 計			5,084,006	2,210,000		

1. 平成28年度磐田市予算総括表

(単位：千円、%)

会 計 名 称	平成28年度予算額	平成27年度予算額	増 減 額	伸 率
一般会計	61,660,000	62,270,000	610,000	1.0
駐車場事業特別会計	81,465	82,130	665	0.8
国民健康保険事業特別会計	19,798,982	19,677,042	121,940	0.6
後期高齢者医療事業特別会計	1,575,039	1,442,834	132,205	9.2
介護保険事業特別会計	11,949,041	11,468,100	480,941	4.2
広瀬財産区特別会計	260	270	10	3.7
岩室財産区特別会計	95	100	5	5.0
虫生財産区特別会計	150	155	5	3.2
万瀬財産区特別会計	590	600	10	1.7
農業集落排水事業特別会計	179,217	174,173	5,044	2.9
公共下水道事業特別会計	6,613,148	6,356,929	256,219	4.0
特別会計合計	40,197,987	39,202,333	995,654	2.5

水道事業会計	収 益	収入	2,742,293	2,781,362	39,069	1.4
		支出	2,681,162	2,638,575	42,587	1.6
	資 本	収入	683,607	664,109	19,498	2.9
		支出	1,611,260	1,543,589	67,671	4.4
病院事業会計	収 益	収入	16,145,916	15,775,537	370,379	2.3
		支出	16,618,056	16,054,625	563,431	3.5
	資 本	収入	1,400,192	1,299,137	101,055	7.8
		支出	2,300,240	2,233,259	66,981	3.0
企業会計合計 ()			23,210,718	22,470,048	740,670	3.3

() 収益的支出と資本的支出の合計額

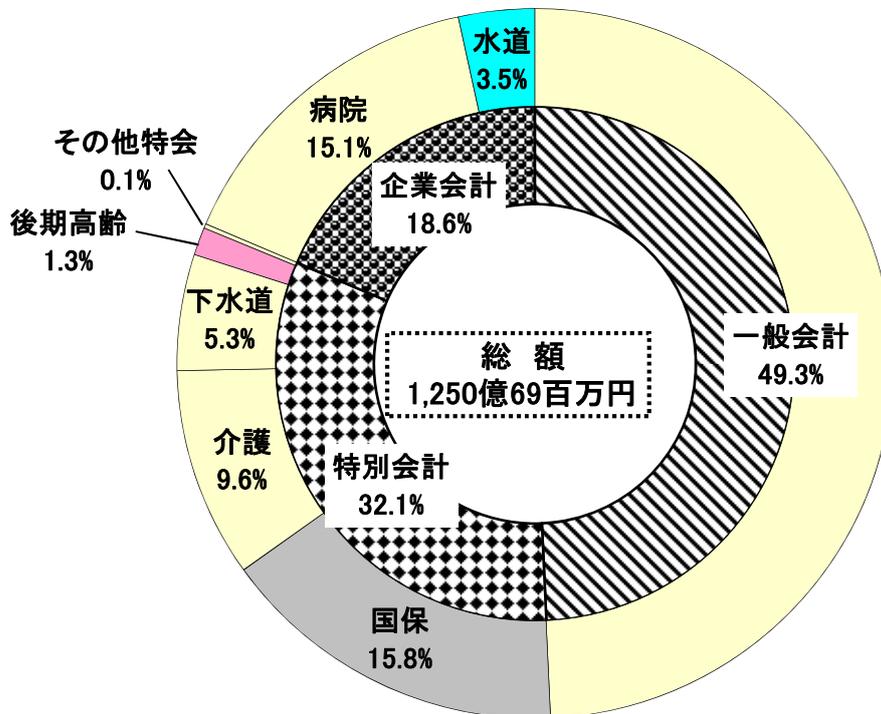
全 体 合 計	125,068,705	123,942,381	1,126,324	0.9
---------	-------------	-------------	-----------	-----

【参考】

(単位：千円、%)

会 計 名 称	平成28年度予算額	平成27年度予算額	増 減 額	伸 率
中遠広域事務組合会計	868,487	846,380	22,107	2.6
養護老人ホームとよおか管理組合会計	135,455	134,971	484	0.4
敷地外四ヶ字財産区特別会計	19,844	23,155	3,311	14.3

会計別予算額の構成比



予算規模

一般会計

前年度比 6億1千万円、1.0%減の616億6千万円です。

子育て、福祉分野を中心とした扶助費が高水準で推移していることに加え、ふるさと納税寄附金の増額に伴う津波対策事業基金及びしっぺいこども福祉基金積立金の増額はあるものの、衛生プラント施設整備、消防救急無線デジタル化整備事業等の大型事業完了に伴う普通建設事業費の減額が主な要因となり、減額となりました。

特別会計

前年度比 9億9,565万4千円、2.5%増の401億9,798万7千円です。

国民健康保険事業特別会計の療養給付費や保険財政共同安定化事業拠出金の増額、介護保険事業特別会計の介護サービス給付費の増額、公共下水道事業特別会計の県負担金の増額などが影響し、特別会計全体で増額となりました。

企業会計

前年度比 7億4,067万円、3.3%増の232億1,071万8千円です。

水道事業会計の老朽管更新工事の継続実施や、病院事業会計の医師や看護師等の増員及びナースコール設備の改修工事などが影響し、企業会計全体で増額となりました。

2. 一般会計の概要

(1) 目的別予算の状況(款別)

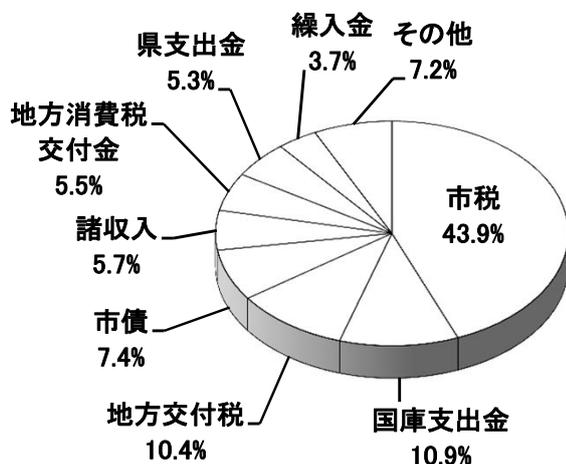
歳入

(単位:千円、%)

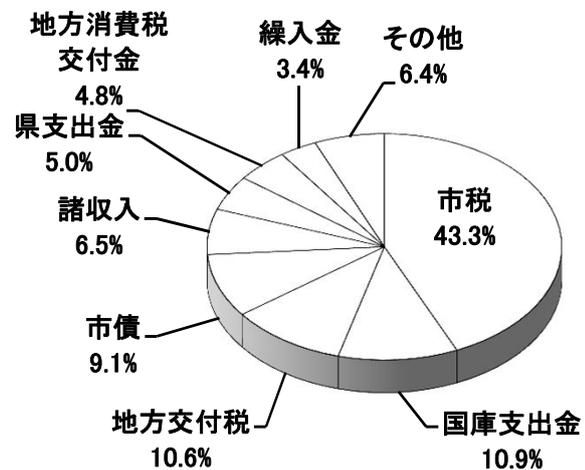
区分(款)	平成28年度		平成27年度		増減額 C A-B	伸率 C/B
	予算額 A	構成比(%)	予算額 B	構成比(%)		
1 市税	27,039,335	43.9	26,955,656	43.3	83,679	0.3
2 地方譲与税	650,001	1.1	650,001	1.0	0	0.0
3 利子割交付金	48,000	0.1	55,000	0.1	7,000	12.7
4 配当割交付金	150,000	0.2	95,000	0.2	55,000	57.9
5 株式等譲渡所得割交付金	120,000	0.2	50,000	0.1	70,000	140.0
6 地方消費税交付金	3,400,000	5.5	3,000,000	4.8	400,000	13.3
7 ゴルフ場利用税交付金	38,000	0.1	40,000	0.1	2,000	5.0
8 自動車取得税交付金	130,000	0.2	140,000	0.2	10,000	7.1
9 地方特例交付金	110,000	0.2	110,000	0.2	0	0.0
10 地方交付税	6,400,000	10.4	6,600,000	10.6	200,000	3.0
11 交通安全対策特別交付金	42,000	0.1	42,000	0.1	0	0.0
12 分担金及び負担金	714,326	1.2	965,823	1.6	251,497	26.0
13 使用料及び手数料	1,069,656	1.7	1,085,611	1.7	15,955	1.5
14 国庫支出金	6,738,588	10.9	6,768,104	10.9	29,516	0.4
15 県支出金	3,273,505	5.3	3,102,226	5.0	171,279	5.5
16 財産収入	179,145	0.3	473,215	0.8	294,070	62.1
17 寄附金	1,067,186	1.7	171,813	0.3	895,373	521.1
18 繰入金	2,278,685	3.7	2,088,135	3.4	190,550	9.1
19 繰越金	150,000	0.2	150,000	0.2	0	0.0
20 諸収入	3,483,973	5.7	4,065,616	6.5	581,643	14.3
21 市債	4,577,600	7.4	5,661,800	9.1	1,084,200	19.1
歳入合計	61,660,000	100.0	62,270,000	100.0	610,000	1.0

区分別構成比

[平成28年度]



[平成27年度]

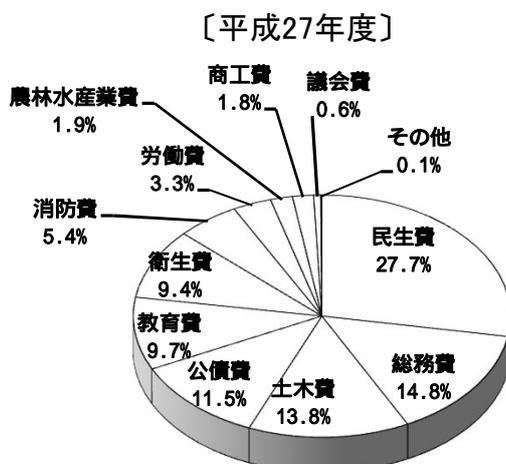
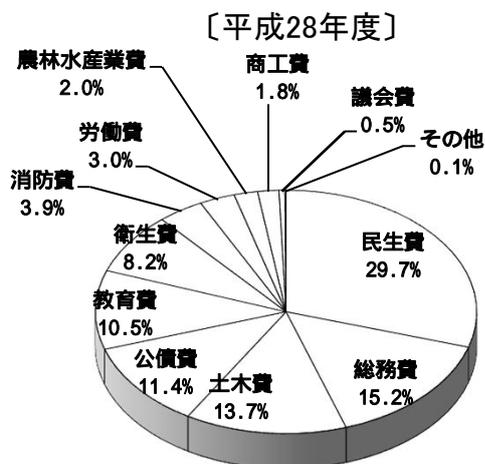


歳出

(単位：千円、%)

区 分 (款)	平成28年度		平成27年度		増減額 C A-B	伸 率 C/B
	予算額 A	構成比(%)	予算額 B	構成比(%)		
1 議会費	329,965	0.5	352,571	0.6	22,606	6.4
2 総務費	9,365,162	15.2	9,220,024	14.8	145,138	1.6
3 民生費	18,317,829	29.7	17,248,874	27.7	1,068,955	6.2
4 衛生費	5,069,355	8.2	5,867,995	9.4	798,640	13.6
5 労働費	1,841,512	3.0	2,043,689	3.3	202,177	9.9
6 農林水産業費	1,258,726	2.0	1,204,817	1.9	53,909	4.5
7 商工費	1,123,830	1.8	1,141,238	1.8	17,408	1.5
8 土木費	8,474,486	13.7	8,595,942	13.8	121,456	1.4
9 消防費	2,371,410	3.9	3,342,229	5.4	970,819	29.0
10 教育費	6,439,816	10.5	6,051,790	9.7	388,026	6.4
11 災害復旧費	5	0.0	2	0.0	3	150.0
12 公債費	7,017,904	11.4	7,150,829	11.5	132,925	1.9
13 予備費	50,000	0.1	50,000	0.1	0	0.0
歳出合計	61,660,000	100.0	62,270,000	100.0	610,000	1.0

区分別構成比



目的別歳出の概要

1 議会費

議員共済費などの減額により、前年度比2,260万6千円減の3億2,996万5千円を計上しました。

2 総務費

豊岡中央交流センター施設整備の完了などによる減額はあるものの、(仮称)豊浜交流センターの建設、防災無線のデジタル化整備や海岸堤防の整備等により、前年度比1億4,513万8千円増の93億6,516万2千円を計上しました。

3 民生費

子育て世帯臨時特例給付金の皆減、臨時福祉給付金や児童手当などの減額はあるものの、しっぺいこども福祉基金積立金の皆増や民間認可保育園等運営費の増額により、前年度比10億6,895万5千円増の183億1,782万9千円を計上しました。

4 衛生費

衛生プラント施設改修工事の完了による皆減などにより、前年度比7億9,864万円減の50億6,935万5千円を計上しました。

5 労働費

勤労者協調融資事業の減額により、前年度比2億217万7千円減の18億4,151万2千円を計上しました。

6 農林水産業費

湛水防除事業(県営)や土地改良施設維持管理適正化事業の減額はあるものの、農業経営者育成事業の増額により、前年度比5,390万9千円増の12億5,872万6千円を計上しました。

7 商工費

次世代型農水産業立地促進事業費補助金の増額はあるものの、食の拠点づくり施設整備事業の減額や企業立地推進事業の減額などにより、前年度比1,740万8千円減の11億2,383万円を計上しました。

8 土木費

J R 新駅設置事業とこれに連携する鎌田第一土地区画整理支援事業の増額はあるものの、磐田駅北口広場関連事業や新東名磐田スマートインターチェンジ設置推進事業などの減額により、前年度比1億2,145万6千円減の84億7,448万6千円を計上しました。

9 消防費

消防救急無線のデジタル化整備事業の皆減や消防団の活動拠点施設整備事業の減額により、前年度比9億7,081万9千円減の23億7,141万円を計上しました。

10 教育費

小・中学校施設防災機能強化事業や小学校教材等整備事業の減額はあるものの、磐田北幼稚園再築事業や小学校施設整備事業の増額、遠州豊田 P A 南地区発掘調査事業の皆増により前年度比 3億8,802万6千円増の64億3,981万6千円を計上しました。

11 公債費

臨時財政対策債の償還額は増加するものの、過去に借り入れた市債の償還終了などにより、前年度比1億3,292万5千円減の70億1,790万4千円を計上しました。

市債の年度末残高は、平成26年度末が561億1,011万4千円、平成27年度末見込みが550億4,816万7千円、平成28年度末見込みが531億5,568万5千円です。

12 予備費

近年の台風や落雷による公共施設への被害状況を踏まえ、これに迅速に対応するため、前年度同額の5千万円を計上しました。

(2) 性質別経費の状況

歳入

(単位：千円、%)

区 分	平成28年度		平成27年度		増減額 C A-B	伸 率 C/B	
	予算額 A	構成比(%)	予算額 B	構成比(%)			
自主財源	市税	27,039,335	43.9	26,955,656	43.3	83,679	0.3
	分担金及び負担金	714,326	1.2	965,823	1.6	251,497	26.0
	使用料及び手数料	1,069,656	1.7	1,085,611	1.7	15,955	1.5
	財産収入	179,145	0.3	473,215	0.8	294,070	62.1
	寄附金	1,067,186	1.7	171,813	0.3	895,373	521.1
	繰入金	2,278,685	3.7	2,088,135	3.4	190,550	9.1
	繰越金	150,000	0.2	150,000	0.2	0	0.0
	諸収入	3,483,973	5.7	4,065,616	6.5	581,643	14.3
	小 計	35,982,306	58.4	35,955,869	57.7	26,437	0.1
	依存財源	地方譲与税	650,001	1.1	650,001	1.0	0
利子割交付金		48,000	0.1	55,000	0.1	7,000	12.7
配当割交付金		150,000	0.2	95,000	0.2	55,000	57.9
株式等譲渡所得割交付金		120,000	0.2	50,000	0.1	70,000	140.0
地方消費税交付金		3,400,000	5.5	3,000,000	4.8	400,000	13.3
ゴルフ場利用税交付金		38,000	0.1	40,000	0.1	2,000	5.0
自動車取得税交付金		130,000	0.2	140,000	0.2	10,000	7.1
地方特例交付金		110,000	0.2	110,000	0.2	0	0.0
地方交付税		6,400,000	10.4	6,600,000	10.6	200,000	3.0
交通安全対策特別交付金		42,000	0.1	42,000	0.1	0	0.0
国庫支出金		6,738,588	10.9	6,768,104	10.9	29,516	0.4
県支出金		3,273,505	5.3	3,102,226	5.0	171,279	5.5
市債		4,577,600	7.4	5,661,800	9.1	1,084,200	19.1
小 計		25,677,694	41.6	26,314,131	42.3	636,437	2.4
歳入合計	61,660,000	100.0	62,270,000	100.0	610,000	1.0	

1 自主財源

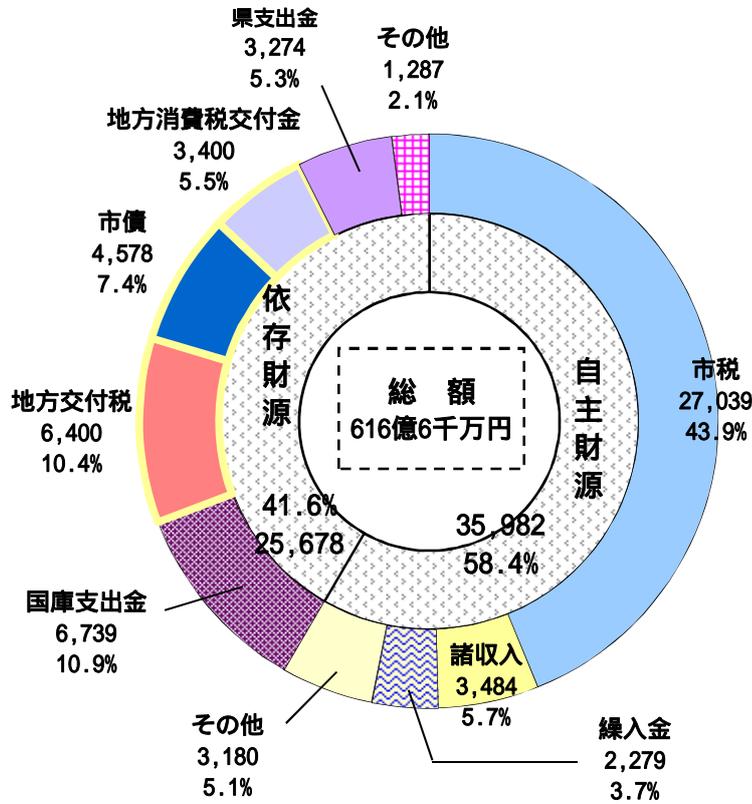
磐田市振興公社出捐金返還金の皆減などによる財産収入の減額や消防救急デジタル無線整備負担金の皆減による分担金及び負担金の減額はあるものの、ふるさと納税寄附金の増額などによる寄附金の増額により、前年度比2,643万7千円増の359億8,230万6千円を見込みました。

2 依存財源

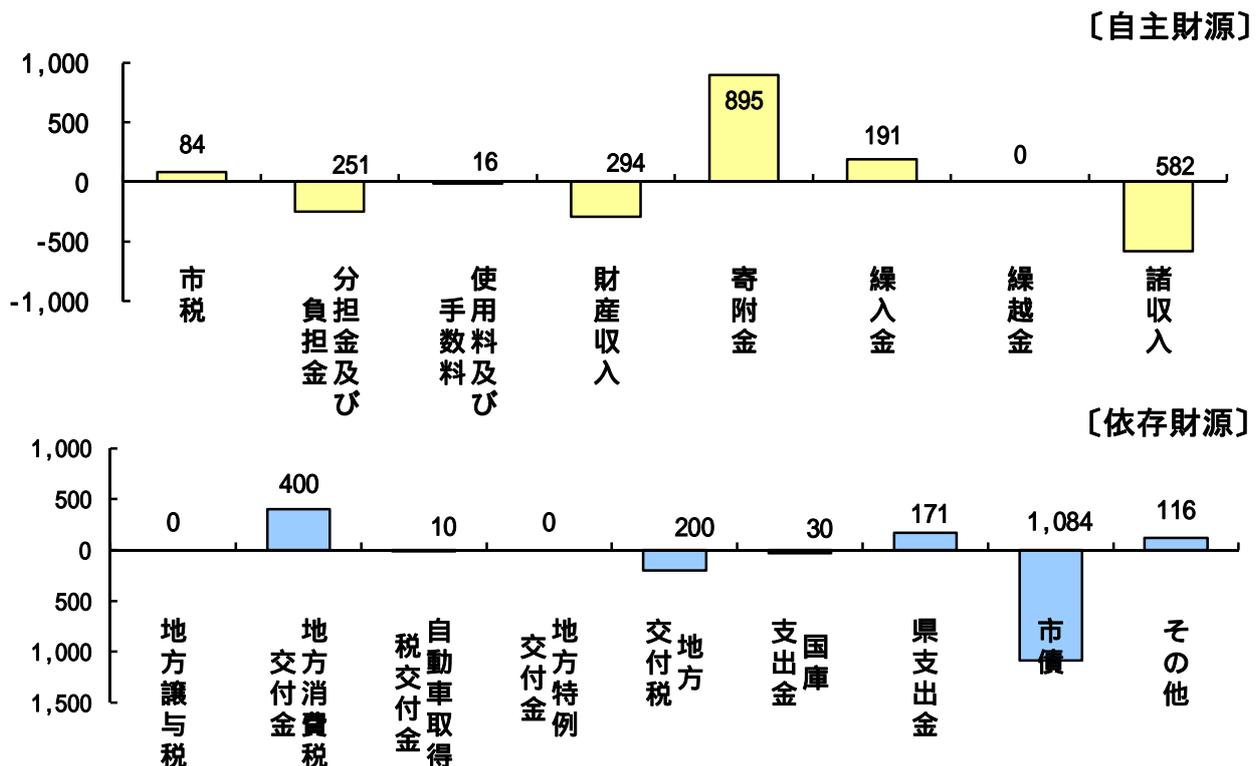
平成27年度の交付実績及び国の地方財政計画を勘案した地方消費税交付金の増額はあるものの、合併算定替えの縮減開始による普通交付税の減額、普通建設事業の減少等に伴う市債の減額により、前年度比6億3,643万7千円減の256億7,769万4千円を見込みました。

なお構成比は、自主財源は前年度比0.7ポイント増の58.4%、依存財源は41.6%となりました。

自主財源・依存財源の内訳及び構成比(単位:百万円)



財源別対前年度増減額 (単位:百万円)

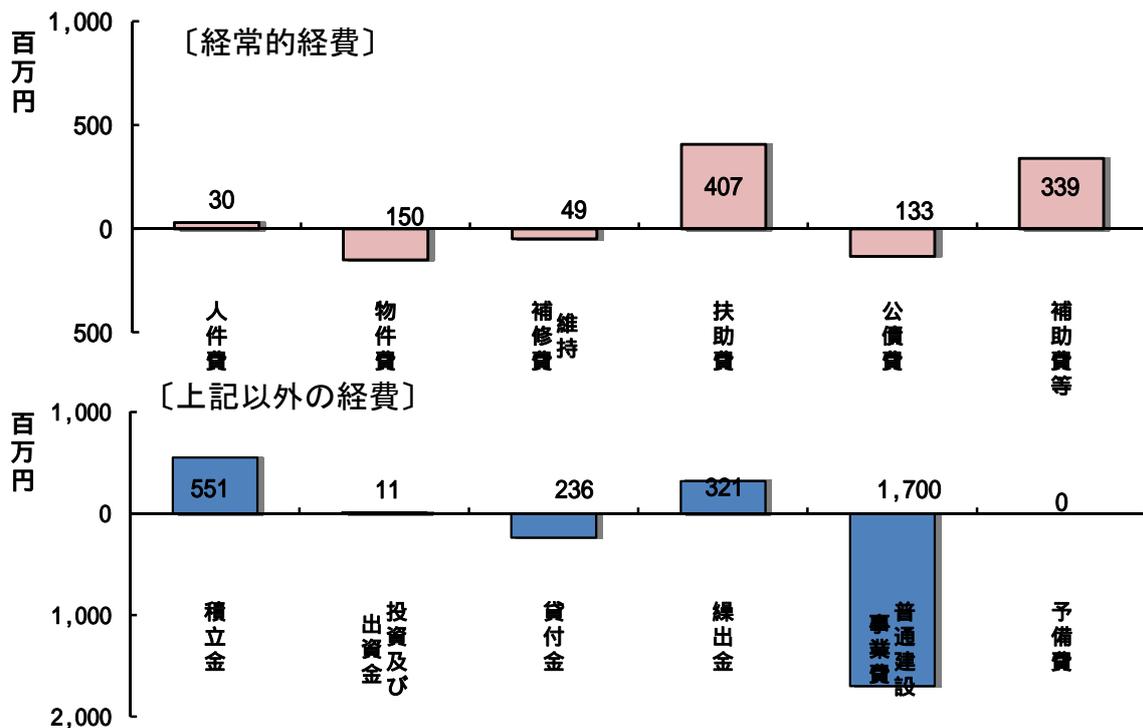


歳出

(単位：千円、%)

区 分	平成28年度		平成27年度		増減額 C A-B	伸 率 C/B	
	予算額 A	構成比(%)	予算額 B	構成比(%)			
経常的経費	人件費	10,583,315	17.2	10,553,136	16.9	30,179	0.3
	物件費	9,745,377	15.8	9,895,311	15.9	149,934	1.5
	維持補修費	719,655	1.2	768,908	1.2	49,253	6.4
	扶助費	9,805,945	15.9	9,399,349	15.1	406,596	4.3
	公債費	7,017,904	11.4	7,150,829	11.5	132,925	1.9
	補助費等	4,282,745	6.9	3,943,929	6.3	338,816	8.6
	小 計	42,154,941	68.4	41,711,462	67.0	443,479	1.1
その他の経費	積立金	1,096,575	1.8	545,729	0.9	550,846	100.9
	投資及び出資金	1,009,192	1.6	998,137	1.6	11,055	1.1
	貸付金	1,752,487	2.8	1,988,480	3.2	235,993	11.9
	繰出金	7,927,500	12.9	7,606,722	12.2	320,778	4.2
	小 計	11,785,754	19.1	11,139,068	17.9	646,686	5.8
投資的経費	普通建設事業費	7,669,300	12.4	9,369,468	15.0	1,700,168	18.1
	災害復旧事業費	5	0.0	2	0.0	3	150.0
	小 計	7,669,305	12.4	9,369,470	15.0	1,700,165	18.1
予備費	50,000	0.1	50,000	0.1	0	0.0	
合 計	61,660,000	100.0	62,270,000	100.0	610,000	1.0	

性質別対前年度増減額



性質別歳出の概要

1 人件費

国勢調査に係る統計調査員報酬の皆減や議員共済給付費市負担金の減額はあるものの、給与改定による地域手当の増額等により、前年度比3,017万9千円増の105億8,331万5千円となりました。

2 物件費

指定管理範囲の見直しによる体育施設管理事業の施設管理委託料の増額はあるものの、個人番号制度の対応に係る電算システム改修委託料の減額などにより、前年比1億4,993万4千円減の97億4,537万7千円となりました。

3 維持補修費

最終処分場施設管理事業などの修繕の減額により、前年度比4,925万3千円減の7億1,965万5千円となりました。

4 扶助費

保育園の定員増などによる保育給付費や障害者介護給付費、生活保護扶助費などの増額により、前年度比4億659万6千円増の98億594万5千円となりました。

5 補助費等

臨時福祉給付金などの減額はあるものの、ふるさと納税寄附金に対する返礼品等の増額により、前年度比3億3,881万6千円増の42億8,274万5千円となりました。

6 積立金

ふるさと納税寄附金の増額に伴う津波対策事業基金、しっぺいこども福祉基金、磐田新駅設置事業基金への積み立ての増額により、前年度比5億5,084万6千円増の10億9,657万5千円となりました。

7 投資及び出資金

病院事業会計及び水道事業会計への建設改良に対する出資金を計上し、前年度比1,105万5千円増の10億919万2千円となりました。

8 貸付金

勤労者協調融資事業による住宅建設資金協調融資制度貸付金等の減額により、前年度比2億3,599万3千円減の17億5,248万7千円となりました。

9 繰出金

国民健康保険事業特別会計、介護保険事業特別会計などへの増額が影響し、前年度比3億2,077万8千円増の79億2750万円となりました。

10 普通建設事業費

（仮称）豊浜交流センターの建設工事、防災無線整備工事、磐田北幼稚園再築工事及び磐田北小学校プール改築工事などの施設整備に係る増額はあるものの、衛生プラント施設施設改修工事、磐田駅北口広場整備に係る工事及び消防救急無線デジタル化整備などの大型事業の減額等が影響し、前年度比17億16万8千円減の76億6,930万円となりました。

(3) 歳出節別分類

(単位：千円)

節名	款名	1 議会費	2 総務費	3 民生費	4 衛生費	5 労働費
1	報酬	131,289	26,524	7,475	1,092	0
2	給料	38,054	1,331,919	937,462	297,550	0
3	職員手当等	62,628	1,589,873	493,231	161,293	0
4	共済費	65,946	456,943	313,021	98,872	0
5	災害補償費	0	10	0	0	0
6	恩給及び退職年金	0	1,284	0	0	0
7	賃金	0	113,224	155,040	24,120	0
8	報償費	255	521,195	9,212	10,354	187
9	旅費	5,486	14,632	1,650	1,527	102
10	交際費	400	0	0	0	0
11	需用費	5,857	447,750	133,718	140,756	1,357
12	役務費	298	231,887	103,377	27,200	205
13	委託料	7,661	1,336,390	2,440,561	1,810,702	49,759
14	使用料及び賃借料	3,107	456,755	23,806	16,303	8,706
15	工事請負費	0	1,485,711	20,063	138,881	12,600
16	原材料費	0	463	206	2,128	14
17	公有財産購入費	0	0	0	0	0
18	備品購入費	116	33,509	1,560	2,406	0
19	負担金、補助及び交付金	8,868	447,797	2,271,450	1,301,841	16,096
20	扶助費	0	0	7,825,438	7,200	0
21	貸付金	0	0	0	0	1,752,486
22	補償、補填及び賠償金	0	1,000	0	8,846	0
23	償還金、利子及び割引料	0	144,606	1	8,629	0
24	投資及び出資金	0	0	0	1,009,192	0
25	積立金	0	722,938	350,001	0	0
26	寄附金	0	0	0	0	0
27	公課費	0	752	199	463	0
28	繰出金	0	0	3,230,358	0	0
29	予備費	0	0	0	0	0
	合計	329,965	9,365,162	18,317,829	5,069,355	1,841,512

(単位：千円)

節名	款名	6 農林水産業費	7 商工費	8 土木費	9 消防費	10 教育費
1	報酬	11,892	450	468	147,278	42,417
2	給料	113,062	102,337	356,921	716,199	1,139,846
3	職員手当等	67,343	65,998	218,618	566,488	740,915
4	共済費	38,123	34,828	123,544	286,848	382,268
5	災害補償費	0	0	0	3,192	2
6	恩給及び退職年金	0	0	0	0	0
7	賃金	1,318	0	9,988	0	677,306
8	報償費	4,311	622	25,270	50,545	17,508
9	旅費	454	5,776	1,720	3,524	7,292
10	交際費	30	0	0	150	30
11	需用費	32,534	23,171	244,973	142,040	1,666,405
12	役務費	15,166	7,706	68,725	81,551	153,038
13	委託料	83,028	75,013	1,489,988	123,896	552,987
14	使用料及び賃借料	3,770	2,347	51,846	12,244	220,999
15	工事請負費	102,355		1,502,897	54,448	537,397
16	原材料費	20,647		40,666	0	50
17	公有財産購入費	27,462	0	166,398	0	7,880
18	備品購入費	0	648	152	95,637	116,221
19	負担金、補助及び交付金	598,640	804,916	618,602	84,655	91,505
20	扶助費	0	0	0	0	85,235
21	貸付金	0	1	0	0	0
22	補償、補填及び賠償金	101	0	229,500	0	0
23	償還金、利子及び割引料	0	0	0	0	0
24	投資及び出資金	0	0	0	0	0
25	積立金	0	0	23,600	0	36
26	寄附金	0	0	0	0	0
27	公課費	8	17	307	2,715	479
28	繰出金	138,482	0	3,300,303	0	0
29	予備費	0	0	0	0	0
	合計	1,258,726	1,123,830	8,474,486	2,371,410	6,439,816

(単位：千円)

11 災害復 旧費	12 公債費	13 予備費	合計	【 参 考 】		
				H27合計	増減額	伸率(%)
0	0	0	368,885	412,444	43,559	10.6
0	0	0	5,033,350	5,151,275	117,925	2.3
0	0	0	3,966,387	3,823,088	143,299	3.7
0	0	0	1,800,393	1,774,812	25,581	1.4
0	0	0	3,204	3,204	0	0.0
0	0	0	1,284	1,274	10	0.8
0	0	0	980,996	923,734	57,262	6.2
0	0	0	639,459	202,996	436,463	215.0
0	0	0	42,163	40,547	1,616	4.0
0	0	0	610	670	60	9.0
0	0	0	2,838,561	2,998,087	159,526	5.3
0	0	0	689,153	638,257	50,896	8.0
0	0	0	7,969,985	8,029,554	59,569	0.7
0	0	0	799,883	815,294	15,411	1.9
5	0	0	3,854,357	5,719,806	1,865,449	32.6
0	0	0	64,174	78,599	14,425	18.4
0	0	0	201,740	100,490	101,250	100.8
0	0	0	250,249	473,545	223,296	47.2
0	0	0	6,244,370	5,880,016	364,354	6.2
0	0	0	7,917,873	7,722,003	195,870	2.5
0	0	0	1,752,487	1,988,480	235,993	11.9
0	0	0	239,447	209,806	29,641	14.1
0	7,017,904	0	7,171,140	7,300,370	129,230	1.8
0	0	0	1,009,192	998,137	11,055	1.1
0	0	0	1,096,575	545,729	550,846	100.9
0	0	0	0	0	0	-
0	0	0	4,940	4,794	146	3.0
0	0	0	6,669,143	6,382,989	286,154	4.5
0	0	50,000	50,000	50,000	0	0.0
5	7,017,904	50,000	61,660,000	62,270,000	610,000	1.0

(4) 歳入の状況

市税の概要

(単位：千円)

税目	平成28年度	構成比(%)	平成27年度	構成比(%)	増減額	伸率(%)
市民税	11,759,051	43.5	12,011,232	44.5	252,181	2.1
現年課税分	11,675,599		11,900,921		225,322	1.9
滞納繰越分	83,452		110,311		26,859	24.3
個人	9,173,945		9,044,807		129,138	1.4
現年課税分	9,092,005		8,936,168		155,837	1.7
滞納繰越分	81,940		108,639		26,699	24.6
法人	2,585,106		2,966,425		381,319	12.9
現年課税分	2,583,594		2,964,753		381,159	12.9
滞納繰越分	1,512		1,672		160	9.6
固定資産税	12,369,685	45.7	12,129,465	45.0	240,220	2.0
純固定資産	12,349,257		12,109,065		240,192	2.0
現年課税分	12,258,466		11,997,995		260,471	2.2
滞納繰越分	90,791		111,070		20,279	18.3
国有資産等交付金	20,428		20,400		28	0.1
現年課税分	20,428		20,400		28	0.1
軽自動車税	458,094	1.7	392,938	1.5	65,156	16.6
現年課税分	454,415		388,730		65,685	16.9
滞納繰越分	3,679		4,208		529	12.6
市たばこ税	1,020,000	3.8	1,020,000	3.8	0	0.0
現年課税分	1,020,000		1,020,000		0	0.0
特別土地保有税	1	0.0	1	0.0	0	0.0
入湯税	3,510	0.0	2,448	0.0	1,062	43.4
都市計画税	1,428,994	5.3	1,399,572	5.2	29,422	2.1
現年課税分	1,415,309		1,382,928		32,381	2.3
滞納繰越分	13,685		16,644		2,959	17.8
合計	27,039,335	100.0	26,955,656	100.0	83,679	0.3
現年課税分	26,847,728		26,713,423		134,305	0.5
滞納繰越分	191,607		242,233		50,626	20.9

1 市民税

個人市民税において、雇用・所得面で緩やかな改善が見られる一方で、法人市民税においては、新興国経済の減速の影響等に加え、税率引き下げの影響が本格化することなどから、前年度比2億5,218万1千円減の117億5,905万1千円を見込みました。

2 固定資産税

大規模店舗及び工場の新築による家屋分の増額などにより、全体で前年度比2億4,022万円増の123億6,968万5千円を見込みました。

3 軽自動車税

税率改正の影響により、前年度比6,515万6千円増の4億5,809万4千円を見込みまし

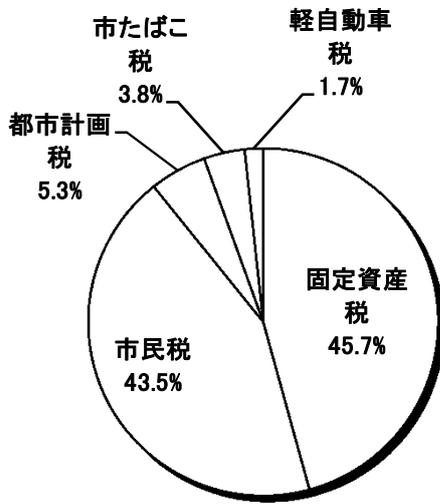
4 市たばこ税

消費本数は減少傾向にあるものの、平成27年度の決算見込額を勘案し、前年度同額の10億2,000万円を見込みました。

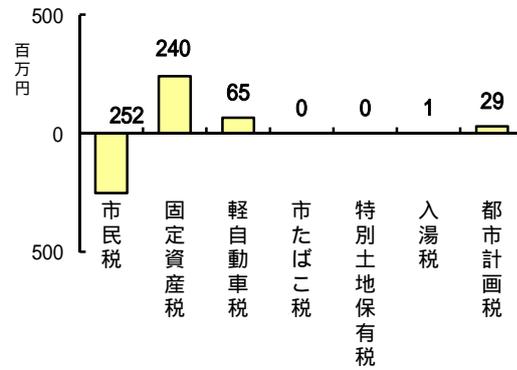
5 都市計画税

固定資産税と同様に、家屋分の増額により、前年度比2,942万2千円増の14億2,899万4千円を見込みました。

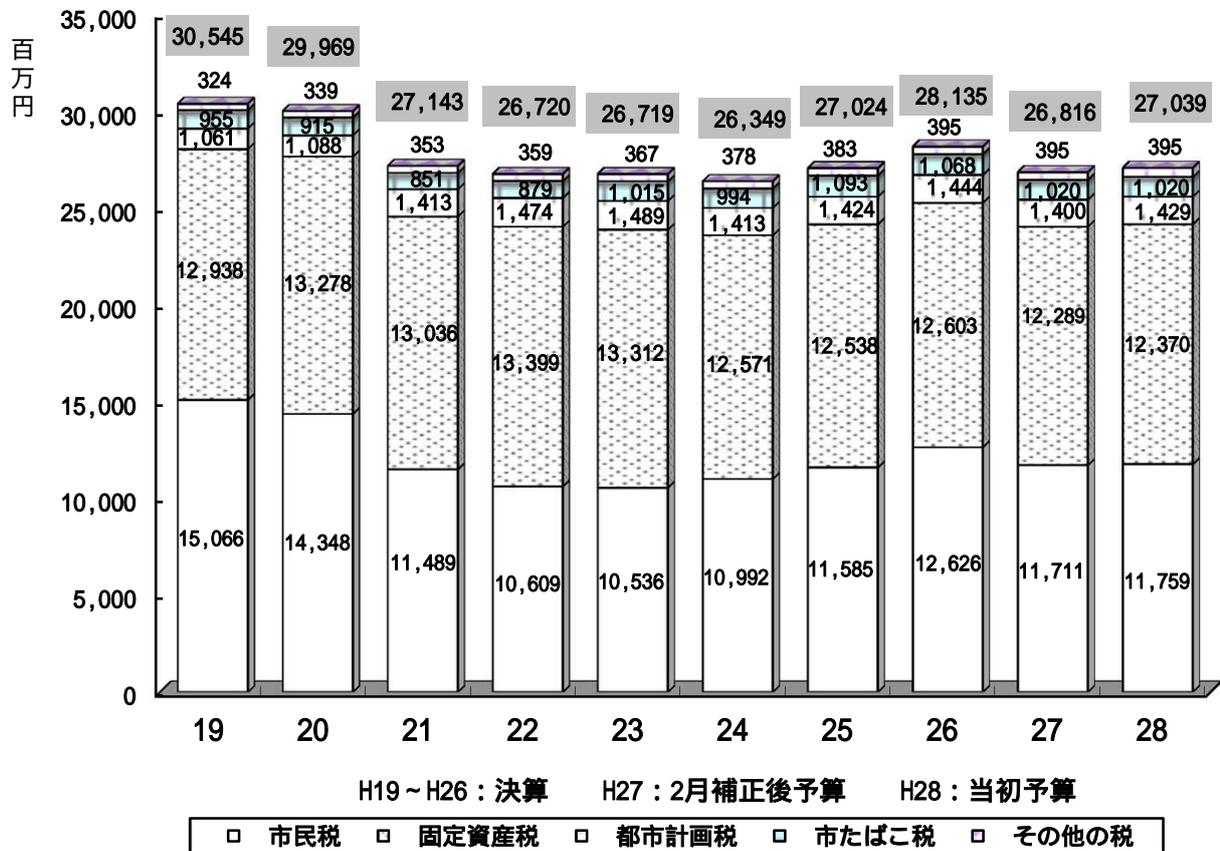
税目別構成比



税目別対前年度増減額



税目別推移



その他の歳入の概要

1 譲与税・県税交付金

地方譲与税は、平成27年度の交付実績や国の地方財政計画を勘案し、前年同額の6億5千万1千円を見込みました。

地方消費税交付金は、平成27年度の交付実績や国の地方財政計画等を勘案し、前年度比4億円増の34億円を見込みました。

自動車取得税交付金は、エコカー減税対象車の増加や国の地方財政計画等を勘案し、前年度比1千万円減の1億3千万円を見込みました。

2 地方特例交付金

地方特例交付金は、平成27年度の交付実績や国の地方財政計画を勘案し、前年度と同額の1億1千万円を見込みました。

3 地方交付税

普通交付税は、平成27年度の交付決定額や国の地方財政計画及び合併算定替えの縮減等を勘案し、特別交付税と合わせ前年度比2億円減の64億円を見込みました。

4 分担金及び負担金

保育園の定員増による保育園入所者負担金は増額となるものの、消防救急無線デジタル化の共同整備に伴う構成市町からの負担金の皆減が影響し、前年度比2億5,149万7千円減の7億1,432万6千円を見込みました。

5 使用料及び手数料

ごみ処理手数料の改定による増額はあるものの、平成27年度実績による預かり保育料の減額により、前年度比1,595万5千円減の10億6,965万6千円を見込みました。

6 国庫支出金

保育園の定員増による子ども・子育て支援給付費負担金（旧保育所等運営費負担金）や障害者自立支援給付費負担金の増はあるものの、臨時福祉給付金給付事業費等補助金の減額や磐田駅北口広場整備が完了したことに伴う、社会資本整備総合交付金の減額により、前年度比2,951万6千円減の67億3,858万8千円を見込みました。

7 県支出金

食の拠点施設整備完了に伴う観光施設整備事業補助金の皆減はあるものの、県制度の変更に伴い、一括交付され基金繰入金となっていた緊急地震・津波対策交付金が県交付金に科目変更されることに加え、ＪＲ新駅設置事業費補助金が皆増となったことにより、前年度比1億7,127万9千円増の32億7,350万5千円を見込みました。

8 繰入金

緊急地震・津波対策事業基金繰入金の皆減はあるものの、しっぺいこども福祉基金繰入金の皆増や財政調整基金繰入金を4億2千万円増額したことが影響し、前年度比1億9,055万円増の22億7,868万5千円を見込みました。

9 諸収入

定員増による放課後児童クラブ利用料の増額はあるものの、消防救急デジタル無線整備事業交付金の皆減により、前年度比5億8,164万3千円減の34億8,397万3千円を見込みました。

10 市債

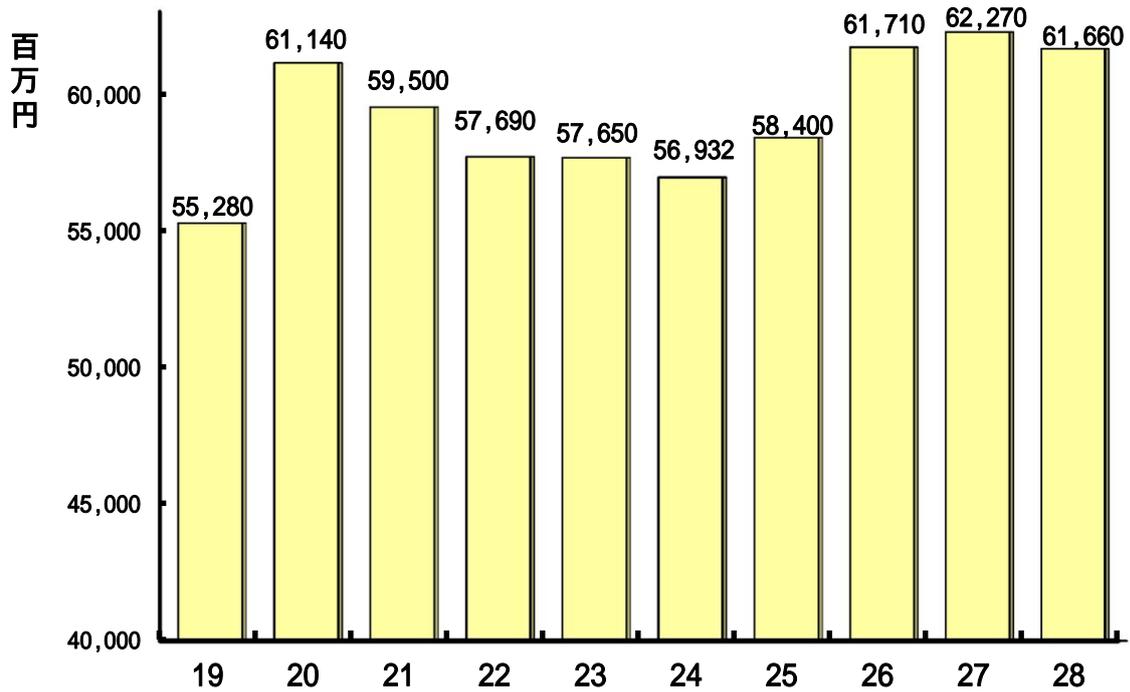
総務債における防災無線整備事業、（仮称）豊浜交流センター施設整備事業の皆増はあるものの、衛生債における衛生プラント施設整備事業、消防債における消防救急無線デジタル化整備事業が皆減となることなどから、総務債から教育債までの事業債合計は、前年度比5億8,420万円減の23億7,760万円を見込みました。

特例債である臨時財政対策債は、国の地方債計画や平成27年度の起債可能額などを勘案し、前年度比5億円減の22億円を見込みました。

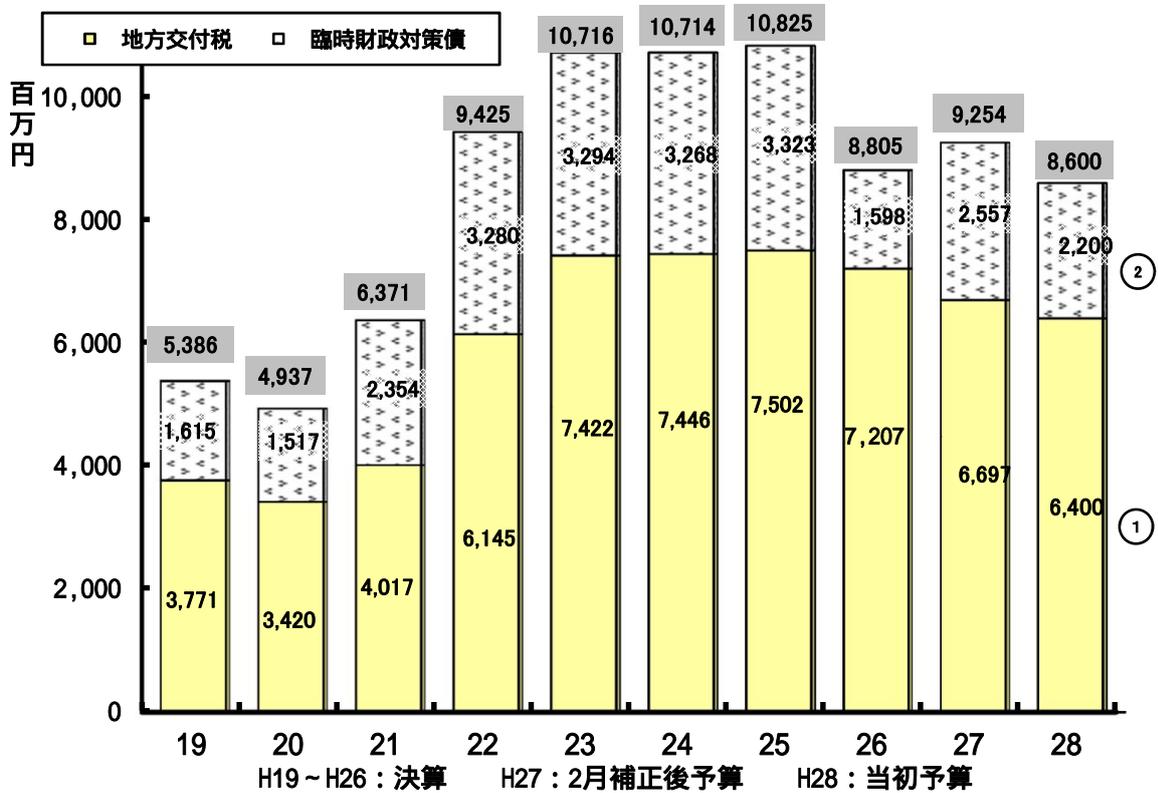
市債全体では、前年度比10億8,420万円減の45億7,760万円となりました。

【参考資料】

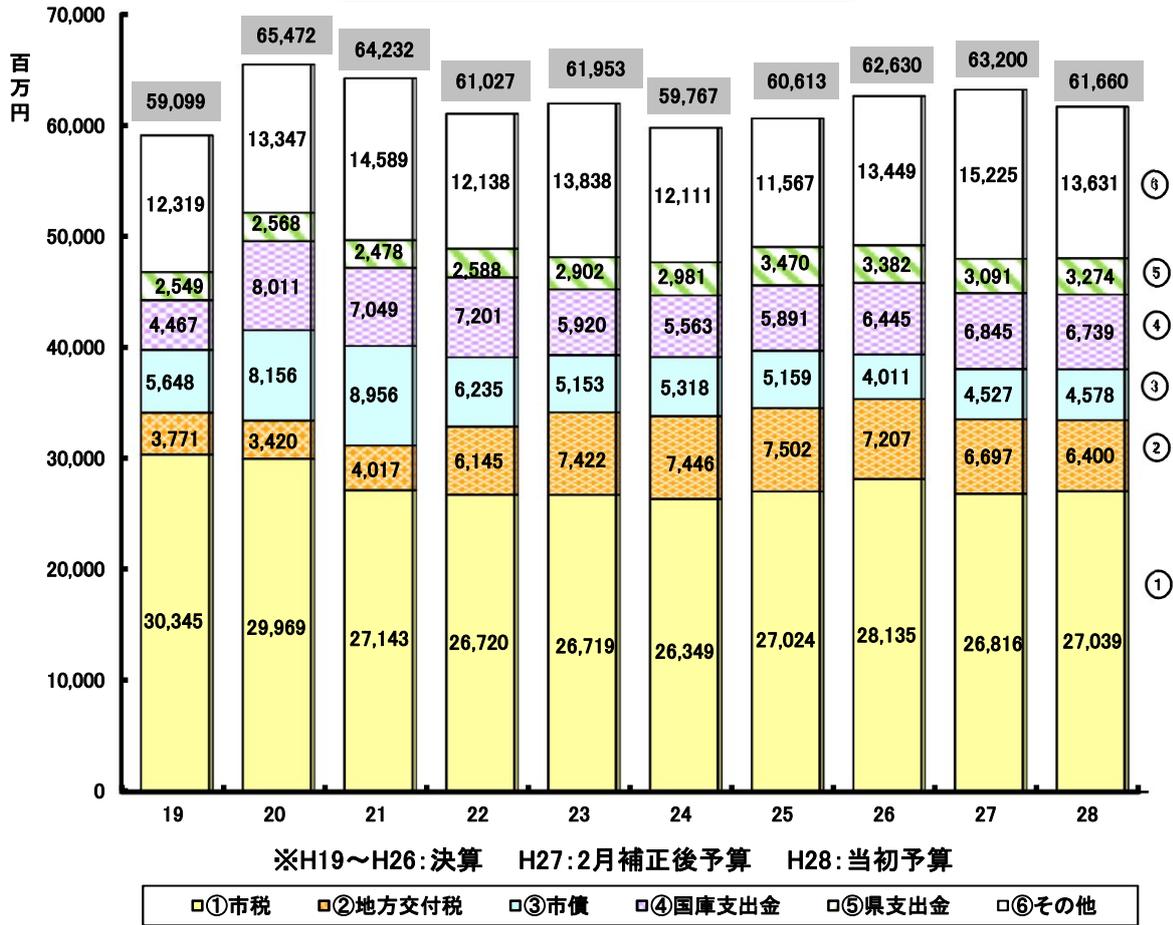
一般会計当初予算額の推移



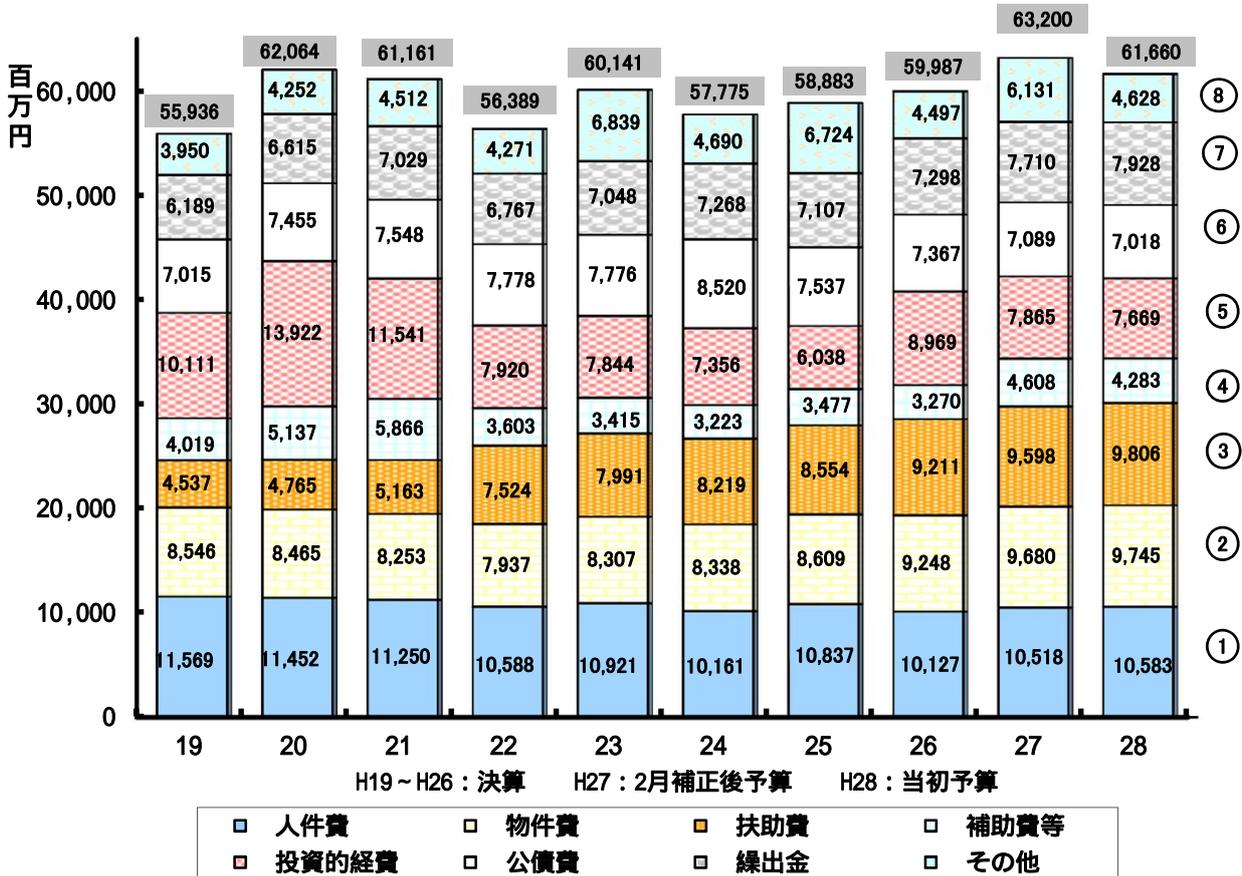
地方交付税・臨財債の推移



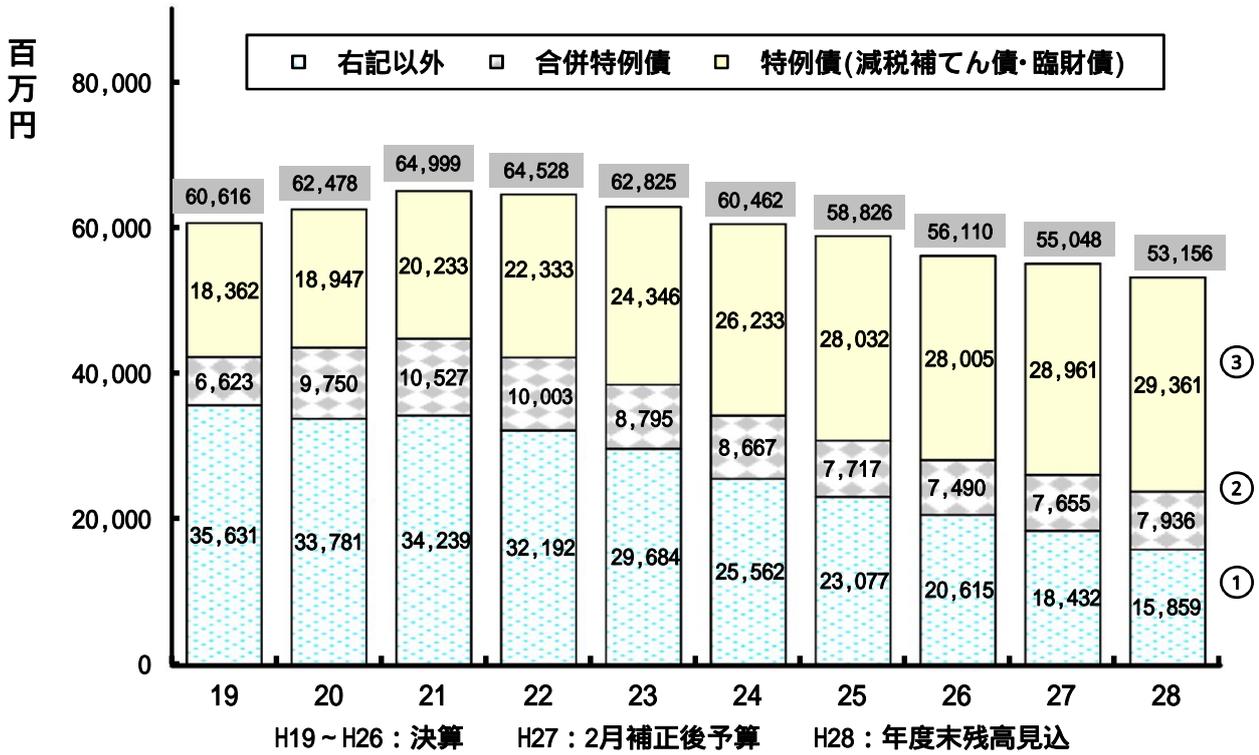
歳入額の推移(普通会計)



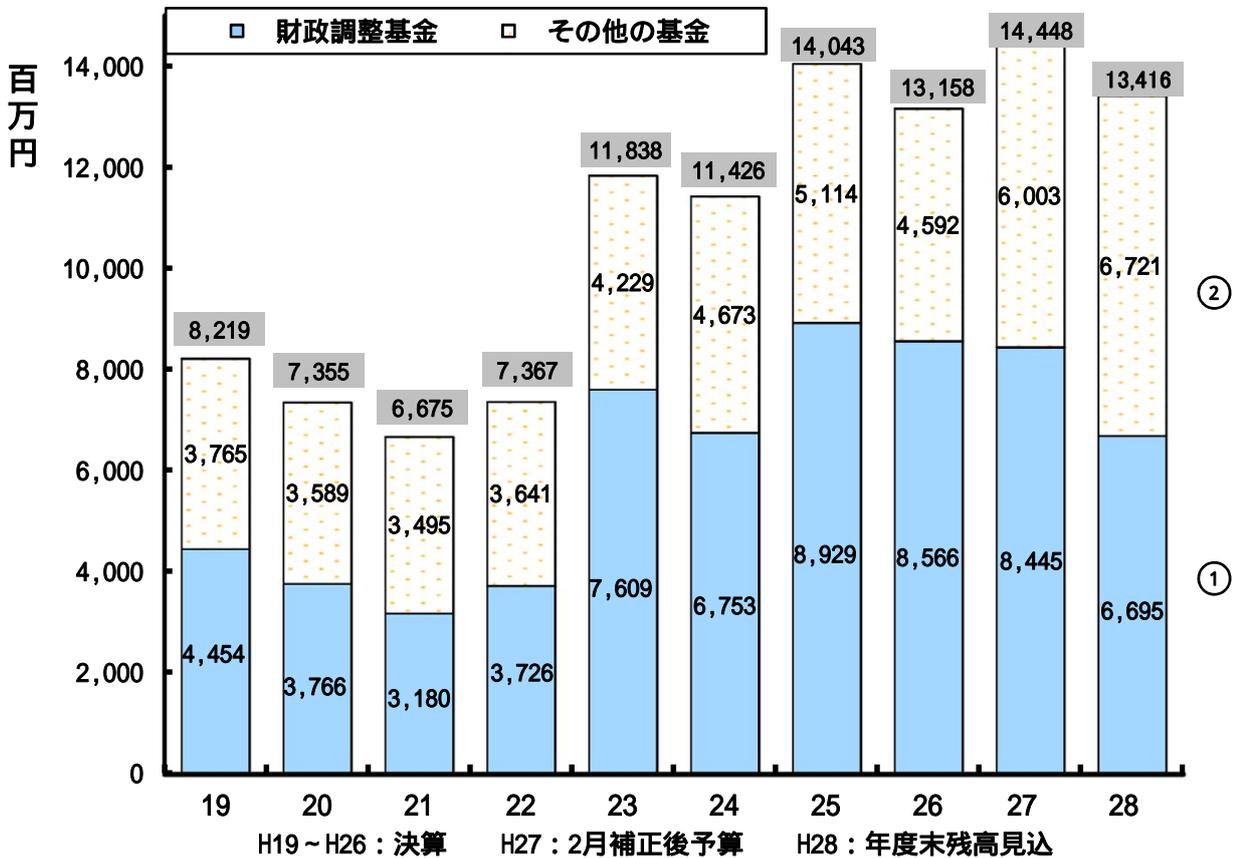
性質別歳出額の推移(普通会計)



市債残高の推移(一般会計)



基金残高の推移(一般会計)



市債残高の推移(全会計)

